



令和6年度 車座集会 意見交換内容

日時	令和6年11月11日(月)14時から
場所	江上地区コミュニティセンター 講堂
テーマ	・高齢化及び人口減少に伴う交通手段の確保について ・江上地区住民の困りごとアンケートから抜粋
出席者	地域参加者10名、市議会議員1名、市長ほか関係者4名 合計15名

佐世保市 市民生活部
コミュニティ・協働推進課

令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:高齢化及び人口減少に伴う交通手段の確保について

地域参加者

- 江上地区に生活支援コーディネーターが配置されて7年になる。7年間通して課題になっているのは、買い物や通院、金融機関、散髪であったり、共通しているのは移動手段。そこで市全体の課題、または江上地区に特化した今後の公共交通の展望などがあったら教えてほしい。
- 買い物に、早岐・大塔・広田あたりが集中するのだが、マイクロバスや巡回バスといったものを、曜日を限定したりして利用することはできないか。
- 以前はデジタル田園都市構想ということだったが、新たな交付金の名目で交付金額を増やして、使い道については買い物難民とか交通手段の確保とかにも使えるようにしたいというような政府の考え方が示された。そういう交付金を使ってでも、赤字が出たとしても、地方の交通手段の確保ができるようにお願いしたい。

- 江上地区は現在、家を建てたくても、農地はだめだ、そこは地すべりだということでほとんど家を建てられない状況。コミュニティバスなども利用者が少なければだめだと言われる。高齢者も多く、戸数は減る一方で、利用者はどうしても少なくなる。バスよりも、タクシーの補助などはできないのか。バスの巡回はかなり難しいと思うが、どうか。
- ライドシェアにしても運転手もある程度の所得は保証が必要だろうし難しいのではないか。
- この公共交通の問題は、全市的なもので、他の地区でも出ていると思う。江上としても一番の問題は交通問題だと思うので、佐世保市として全体の意見を集約してもらって、市として総括してもらって早急に解決してもらいたい。



令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:高齢化及び人口減少に伴う交通手段の確保について

地域未来共創部長

- 公共交通の全体像と江上地区の状況を説明。西肥バスは14%の路線廃止となつたが運転手不足によるもの。江上地区はH27年度にデマンドタクシーの実証実験をしたが利用者が少なかつた経緯あり。
- 法改正に合わせて今後は公共ライドシェアで有料の白ナンバーによる移送を実証実験する予定。
- 巡回バスなど可能性はあるが運営には一定の利用者数が必要となるため地域のニーズにあった制度を選んで検討頂きたい。
- 使える財源は何でも使いたいし取りに行くが、交通は恒久財源のためしっかり考える必要がある。ある程度地域の方が関わっていただかなければ難しい。
- これまでのデマンドタクシーなどの仕組みは一定の利用が必要だったが、法改正による公共ライドシェアは地域で車両と運転手を準備してもらって例えば運行管理や車両の整備はタクシー事業者などの協力を得るなどして地域が運用できる制度となる。必要な時に必要なだけ動く仕組みを検討中。来年度以降実証実験しながら検討する。
- 利用料金だけで運営できるとは思っていない。そこは前提として制度設計したい。



令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:高齢化及び人口減少に伴う交通手段の確保について

市長

- ほとんどの地域でこの課題は出ている。市政の課題の中でも最重要課題の一つと位置付けており子供から高齢者全世代に関わる問題のためしつかり丁寧に取り組みたい。西肥バスの路線廃止について重要路線もあるためどう支えるのか代替交通手段で賄えればそうするなど路線ごとに地域の皆さんに説明をしながら進めていきたい。
- 学生が中心部でバイトするにも帰りのバスが無いとの声も聴いている。学生の皆さんで公共ライドシェアを作つて大学や学生が運営することも内部で検討中である。
- 公共交通の確保は市民生活に密接にかかわる問題であるため全力を挙げて取り組む。地域の皆様の協力をいただきてそれぞれのニーズややり方についてご相談しながら進めていきたい。



2024.11.11 江上地区



令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:江上地区住民の困りごとアンケートから抜粋



2024.11.11 江上地区

地域参加者

- 移動手段までいかなくても、ゴミステーションまで遠いなどのちょっとした困りごとなども地域のみなさんと話している。我々コーディネーターで支え合いを進めているが、ゴミ捨て等に関して、今後の市の方向性、展望があれば教えてほしい。



令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:江上地区住民の困りごとアンケートから抜粋

保健福祉部長

- 人口は減っているが後期高齢者はしばらく増え続ける状況の中で生活の支援が必要であることの認識はしている。個別の対応としては生活支援センターによるゴミ出しや買い物を基本に支援をお願いしている。我々としては地域福祉という視点でできるだけ地域で完結できるような体制が望ましいということで、まだまだ充実させる必要があるため、関係者の方と密に連携しながらボランティアの体制の拡充をしていきたい。
- 先ほどの移動手段の件だが、敬老バスや老人クラブの活動などで支えながら元気な方の健康寿命を延ばしていく、長く元気でいていただくということにも注力している。



2024.11.11 江上地区



令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- 佐世保市職員の町内会加入状況と、地域貢献ということで述べたい。

町内会のいちばんの問題は、高齢化が進み、役員の担い手不足による活動の衰退が懸念されている。

各種補助金などありがたいが、まずは役員の組織強化が必要。しかし担い手がいない。

65歳を過ぎても働くなければならない、若い人は経験がない、など、なかなか引き受けてもらえない。

市の職員の経験・知識を活かしてもらいたい。また、市の職員がどれくらい地域にいるのか、加入率や、役員経験数などわかれれば教えてほしい。

そして市の職員が率先して住んでいる地域に关心を持って町内会活動に参加するよう推奨し、地域活動に積極的に参加してもらえるように公休制度を設ける。さらに促進するために地域貢献度なるものを人事評価の項目に加えるなどして市の職員の士気を高めてもらいたい。

- みなさん佐世保市の発展に頑張っていくというが、今の状況でいけば衰退していくと思う。なぜかというと、水資源が乏しい。長崎県の東彼杵町は水が豊富なので企業立地をされた。

佐世保市はコールセンター、コンサルなどで、なかなか製造業が発展しない。

水資源を確保するために、石木ダムを早急に作っていただきたい。50年ほどになる。事業認定してから10年ほどたっている。石木ダムをつくって水資源を確保できれば発展すると思う。



令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

● 避難所の設備の充実についてお願いをしたい。昨日の新聞に、石破内閣が災害時に設置する避難所の改善に向けて、全国の自治体に対して水洗式の移動トイレやキッチンカーなどの防災備蓄品などの導入費用に補助する方針を固めたという内容が載っていた。

スフィア基準という避難所の国際基準がある、イタリアはこのスフィア基準がしっかりと確立している。一番大事なのは、避難者は保護と支援を受ける権利があるということ。避難者が避難所を運営するとなっているのは、スフィア基準の理念にあっていない。避難所の設備の充実だけでなく、避難者の尊厳を守るということが一番大事なこと。

江上小学校とかの体育館が避難所となっているが、段ボールベッドもなく、エアコンもない。エアコンもない避難所に避難してくれというのは健康状態や衛生状態をとは言えない。

まずはスフィア基準を順守して、避難所の充実を実現してほしい。

● 水質検査の件でお願いをしたい。河川に油が浮くような状況が発生している。去年の春に水田をおこした時にはフナやメダカがたくさんいた。これが今年同じ4月におこした時には、魚らしき魚が全くいない。8/21に川に油が浮いていて、環境部に見に来てもらった。サンプリングを持って帰って、特に異常はないという回答が返ってきた。9/7にまた同じ場所に油が浮いてきて、サンプルをとった。油が沈殿している状況。この水が田んぼに入っていく。この水が汚れていると米が全部だめになる。そういうところは黒い米ができるという、過去何十年もなかった状態。

環境部職員が水質調査を行うため、南部漁協の船に乗り、毎月、海洋の水質調査を行っている。今月も11/5水質調査のため船を出した。それを行政、自治協、業者を含めた検査・確認をお願いしたい。

町内としては安全・安心のためにみんなが困るので、お願いしたい。



令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- 7/15大雨が降った時に、町内で土砂崩れがあった。河川課から2名状況確認に来た。担当職員は新人のようだった。書類作成に1か月くらいかかると言われたが、その後、何か月も待たされた。結局11/8に報告を持ってきた。人命に関わることなので、課内での報告を徹底してもらって今後このようなことがないように、早急な対応をお願いしたい。
- 指方町に個人事業の方がいて、スクラップを持ち込んでいる。それが今現在市道、公道にはみ出して置いてある。市道の方は通学路で、今現在問題は起こっていないが、危惧している。警察が絡んでいるかもしれないが指導をお願いしたい。土木管理課が担当のようだが、このように地域に迷惑をかけるようなことは他の地区にもあるのか、解決の仕方を教えてほしい。

- 今、イノシシ被害が多い。免許を持っている人にお願いをしているが、市からいくらか出るらしいがこれに所得税がかかることのこと。ボランティアでしているのになぜかかるのか?年間100頭までとか少しくらいは免除してほしいという意見が獣友会の中でもある。



令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

市民生活部長

- 全体の町内会加入率は80%を切ったところ。市職員の加入率は令和6年度で93.6%で役員率はその内12%。毎年アンケート調査により未加入者の取りこぼしがないようにやっている。町内会は何かの時のために絆を作つておくことが大事であるということで新規採用職員の研修や退職者の説明会でも町内会への関わりを深めるよう伝えている。地域の皆様が職員に期待をしているということをしっかりと伝えたい。
- 休暇制度については災害時のボランティア休暇はあるが町内会行事への休暇制度はなく、後ほど総務部長に地域からのご意見としてお話ししたい。
- 人事評価については管理職向けには地域活動に関する評価項目が入っている。一般職員についても考えて頂けないか総務部長に伝えたい。

- 担当は防災危機管理局だが備蓄品を管理している部署として情報提供すると、避難所には緊急的避難所と中長期的避難所があり、佐世保市は前者しか開設していない。スフィア基準は中長期的避難所の基準のようだが、コミセン和室より環境の悪い体育館の場合、状況でエアコンのある空き教室を開けてもらったりしていることもあり、もしそのような運用がされていないのであれば申し入れさせてもらいたい。パーテイションや簡易ベッドの用意はあるのだが避難者の状況で必要となれば提供できるようになっているがそのような運用でいいのかは内部で検討させてもらう。



令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

環境保全課 課長補佐

- 連絡を受け担当職員による現地確認を行った際、油は確認できなかった。また毎月、南部漁協の船に乗船させてもらい、早岐瀬戸の観潮橋付近ともう一か所で水質調査を行っているが、油や環境基準を超えた値は確認できていない。再度油を発見したときは連絡を貰って伺って調査する。

市民生活部長

- (市道、公道の占用の件は、)後ほどその場所と名前などを教えて頂き、担当部署につなげる。
- (課税の件は)国の制度の問題かと思う。(市の)担当は有害鳥獣対策の方になる。



2024.11.11 江上地区

令和6年度江上地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

市長

- 石木ダムの問題については半世紀以上難しい問題であるが、水の確保については佐世保市にとって重要な課題と考えており市政を推進していきたい。企業誘致についてはトップセールスをしているが水が必要ではない産業例えは半導体を作る機械を作る関連企業の誘致に取り組んでいる。石木ダムは解決しなければいけない問題ではあるが一方で水を公共用水で賄うには高いということもあり、企業誘致にあたってはその辺りも勘案しながら市民生活用水も含めた水問題の解決に向けて取り組んでいきたいと考えている。
- 本市では震度4以上の地震は77年間ないが、風水害においては線状降水帯なども発生しておりいつ何時災害が起きても準備万端しておくことが必要である。石破内閣の地方創生交付金震災対応分の具体的な用途について災害対応に使えるのであれば災害対策の充実に向けて議会とも相談しながら積極的に取り組みたい。

- (水質の件は、)担当の部署から報告は受けている。今後そのようなことがあればしっかり確認していきたい。
- (土砂崩れに対する市の対応では)大変ご迷惑おかけしあ詫びしたい。担当が新人だったことは全く理由にならず非常に由々しき問題であると思う。持ち帰って担当ともしっかり協議をし、対応したいと思う。
- (課税の件は)狛友会とも話をして、どういう要望を挙げたら良いのか話をしたい。

